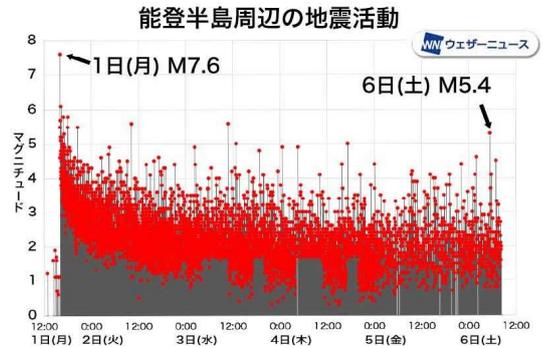




まちづくり交流館

能登半島地震で被災された 皆さま ご家族の皆さまに 心よりお見舞い申し上げます

北陸地方と京滋とは古代より極めて深い関係が連綿とつづいてきました。自ずと友人、知人、縁戚も多く、我がこととして被災地の皆さまの健康と早急の復興を祈るばかりです。



11月26日(日)

小野学区総合防災訓練を実施しました



いかなる訓練も繰り返し練習して習熟することを目的としています。とりわけ災害の中でも突然襲ってくる地震に対処するには周到な準備対策をしても咄嗟に適切な行動を執ることは難しいようですからなおさらです。今回も大勢の住民のみなさまに参加していただき心強く感じます。今後とも一層のご協力をお願いします。

防災訓練参加者

	男性	女性(+給水給食)	合計
朝日1	11	12(+2)	25
朝日2	6	13(+2)	21
湖青1	9	12(+2)	23
湖青2	15	9(+2)	26
水明1	13	12(+2)	27
水明2	12	15(+2)	29
合計	66	73(+12)	151



ほかに防災訓練支援者として、自主防災会(8名)、消防署(6名)、消防団(16名)、防災士(2名)、初動支所班(2名)、合計34名が参加しました。延べ参加総数185名。

本年「大津市総合防災訓練」を小野学区で実施 検討開始



避難所運営



医師会・大津赤十字病院など



大津市消防局・消防団



自衛隊

ご存知ですか？



「路側帯の
グリーンベルト
と
「白と緑の横断歩道」

いずれも、通学路であることを示しています。グリーンベルトは、歩道が整備されていない道路の路側帯を緑色に着色して、車のドライバーが通学路であることを視覚的に認識し、車両の速度を抑制することと、通行帯を明確にすることで、歩行者すなわち児童たちとの接触事故を防ぐことを目的としています。

白と緑の横断歩道は、原則、信号機がない通学路に設置されています。車のドライバーから見えやすくし、日頃から横断歩道であることを認識することで、児童たちの通学の安全を向上させるという意図があります。横断歩道の色は、法律で「白」と定められていますが、白色以外の部分は、法定外標示といって、道路管理者（国や県、市町村など）が塗ることができます。子どもの安全を守るために車両の速度を抑制し、駐車はもちろん停車も止めましょう。

小野の街

花いっぱいプロジェクト

小野小学校

2024/12/04

児童と地域住民で
花壇内を除草しま
した。



中庭にパンジー・ビオラ・ノースポール820本植えました

植木鉢30個にパンジーを植えて地域の施設（児童館・児童クラブ・交番・支所）と花植え・除草に協力していただいた地域の方々に届けました。



10年来の要望 ポラード設置工事 完了

ポラードはガードレールと同様の効果があります。5月に支所前交差点に設置されたものと同じポラードが、年末に、朝日一丁目と湖青一、二丁目、および花園団地が接する交差点と、JR小野駅に至る交差点に設置されました。これで小野学区内に信号機のある横断歩道3カ所すべてにポラードが設置されたこととなります。



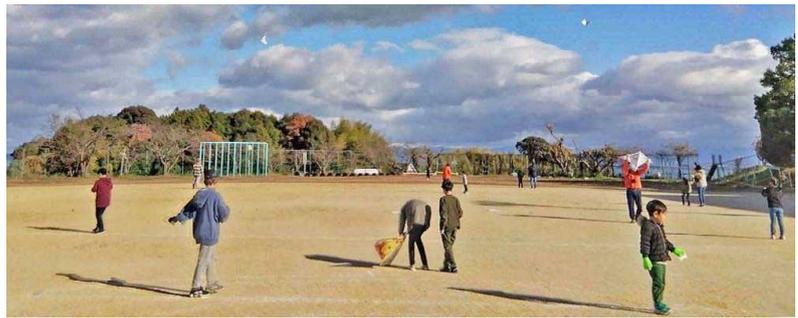
湖青ニコニコ主催フリーマーケット



11月23日（木）祝日に、湖青北公園で湖青ニコニコ主催の「フリーマーケット」が開催されました。天候にも恵まれ、50名以上の方々が参加され、世間話にも花が咲き、交流を深めることもできました。主催者側も次期開催の手応えを感じたようですので、住民のみなさんもお期待ください。湖青二丁目自治会からはクリスマスローズの苗を頒布されたということです。

凧は 天高く昇った！

12月2日、土曜日の午後、小野小学校体育館とグラウンドをお借りして凧揚げ大会を開催しました。よく晴れ、適度な風の吹く凧揚げ日和で、どの凧も天高く揚がり、「もっと長いたこ糸がほしかった」などと歓声も舞い、楽しい凧揚げ大会になりました。幼児7名、小学生が19名、保護者9名、スタッフ11名の合計46名が参加しました。



しめ縄づくり



折り紙



書き初め

体、腕、手、指、指先、目を動かし、集中力、造形力、美的感覚・知能を育てるよ!!

「しめ縄づくり」、「書き初め」、「折り紙」のような文化、体験教室が日本国中で行われています。元日の夕刻に起こった不可抗の地震。今、能登半島の子供たちは厳しい過酷な生活を余儀なくされています。一日も早い復興を祈らずにはいられません。

12月16日「しめ縄づくり」、1月6日「書き初め・折り紙」大会を実施しました。

「しめ縄づくり」は、親子4組限定の参加者に3名の指導者が付き、ほぼ個人指導に近かったです。最初こそ手間取りましたがまもなく独立独歩…。飾り付けがまた楽しい！ひとりで二つ三つと作りました。初めての体験で、意外と力仕事であると感じた子どもが多かったようです。

恒例の「書き初め大会」の参加者は子どもが15名。保護者が11名。スタッフを合わせて合計46名でした。全員高い集中力を保ち熱心に取り組み、充実した時間を過ごしました。厳粛な雰囲気さえ漂っていました。

「折り紙」コーナーは最初こそ一人だけでしたが「書き初め」を仕上げた子どもたちが参加しはじめて活況を呈しました。



冬の野菜市



12月10日（日）午後、湖青北公園で「冬の野菜市」を開催しました。今回も小野地区グループにお手伝いをいただきました。もちろん湖青二丁目で野菜を育てている皆さんにも野菜の提供をいただきました。白菜、大根はじめいづれの野菜もみずみずしく、新鮮なものばかりで、とても好評でした。おかげさまで天候にも恵まれ、100名近くの参加をいただきました。





撤去跡地に **防犯カメラ再設**

朝日一、二丁目、湖青二丁目が接する十字路口(旧「モンモ」の北向かい側)にあった防犯カメラは、昨年、市街灯支柱の基部が腐食のため危険であるとの理由から撤去されました。12月28日、その跡地に新たに支柱を立て、防犯カメラを再設しました。「小野学区安心安全事業基金」によります。

体協

みんなでワイワイ喋りながらのウォーキング



1月14日(日)、「親睦ウォーキング会」。JR小野駅から琵琶湖大橋の頂上部までおよそ60分程度の、恒例となったウォーキング。心配した雪は降らず、快晴となりました。道みち、イズミヤ堅田店跡地あたりでは「この後なにができるのかな」と、みんなでワイワイお喋りの大輪が咲きました。



比良山がくっきり 爽快 広大 琵琶湖の冬景色

デマンド型乗合タクシー 小野エリア

光ルくん号 一部の追加・廃止を検討

現在、大津市地域交通政策課では、新たな停留所(●)の追加と既存の停留所(●)の一部を廃止することを検討中ということです。



志賀地域乗合タクシー「光ルくん号」は、利用者の予約を受けて、タクシーの車両で停留所間を運行する公共交通です。令和5年4月からは、自宅送迎は行わず、定められた停留所(●)間みの運行となっています。エリア内の住宅地と、エリア内の主要な施設(JR駅、公共施設、医療機関、金融機関、商業施設等)での移動にご利用ください。

